

ピラボット第2弾 手書きメッセージを空中表現

株式会社パイロットコーポレーション(藤崎文男社長、東京都)は、次世代の事業展開を模索する実験的なWEBサイト「未来創造実験室PIRABO(ピラボット)」による取り組みの第2弾として、スマートフォン用ARアプリ「Cottobable(コトバブル)」の配信を4月上旬より開始する。

「コトバブル」は、現実世界とデジタル情報を融合するAR(拡張現実)技術を応用し、手書きのメッセージを空中に表現して伝える、新感覚のコミュニケーションアプリ「コトバブル」。

「コトバブル」は、現実世界とデジタル情報を融合するAR(拡張現実)技術を応用し、手書きのメッセージを空中に表現して伝える、新感覚のコミュニケーションアプリ「コトバブル」。



ARアプリ「コトバブル」

シヨウワノート 新社長に小沼昌毅氏

シヨウワノート株式会社は、3月1日付で水鉦富雄社長が顧問に退き、新社長に取締役執行役員ステーションナリー事業部長の小沼昌毅氏が社長に就任したと発表した。

小沼昌毅氏の経歴は昭和36年10月6日生まれ。東京都出身。

昭和60年4月へんてろに入社、取締役国内営業本部長、グローバルEC事業本部長、生産本部長及びグローバルSCM担当を歴任した後、令和6年7月にシヨウワノートに入社。同年9月、執行役員ステーションナリー事業本部長に、同年12月取締役執行役員ステーションナリー事業本部長を経て、代表取締役社長執行役員兼ステーションナリー事業本部長に就任。



新仙台IDCの完成予想図

先駆け、デモAR体験版を2月28日より配信。

ヘルスケア会社と資本提携

また、同社は、オートフォーカスAIウェア「Vixion01」シリーズなどの視覚領域における身体拡張デバイス事業を推進するVixion(ヴィクシオン)社が実施する第三者割当増資の引受に合意し、資本業務提携契約を締結した。

「自分らしい手書きには、人の心を動かす力がある。」という思いのもと、「ピラボット」では、手書きを活かした新たなコミュニケーションの手法を追究した。メッセージアプリを使うたテキストコミュニケーション「Cottobable(コトバブル)」の配信を4月上旬より開始する。

「コトバブル」は、現実世界とデジタル情報を融合するAR(拡張現実)技術を応用し、手書きのメッセージを空中に表現して伝える、新感覚のコミュニケーションアプリ「コトバブル」。

「書く」と「見える」をつなぎ、拡げるためのオートフォーカスAIウェア製品の開発・販売に向けたもの。Vixion社は、パイロットを引受先とする3億円の第三者割当増資を実施し、今後両社で革新的な新製品の共同開発、および製品販売を通じた価値共創を推進する。

パイロットは、グループベース「人と創造力をつなぐ」のもと、2030年ビジョンを掲げ、筆記具事業を第2の柱として成長

コクヨ株式会社(黒田英邦社長、大阪府)は、オフィス通販「カウネット」を中心とするビジネスサプライ流通事業における東北および北海道エリアの物流基盤強化を主な目的として、2026年10月の稼働開始を目指し、仙台市泉区に最新

を目標としている。2025-2027中期経営計画では、アライアンスパートナーの開拓に取り組み、新規領域の事業創出に向けた体制を強化している。

今回の資本業務提携で

鋭の自動化物流センター「新仙台IDC」(仮称)を開設する。

同社は、2024年11月に第4次中期経営計画「Unit for Growth」を掲げ、物流における新

は、パイロットが新たな価値創造のために新規領域の一つであるヘルスケア分野への進出を図り、非筆記具事業を拡大することを目的としている。「書く」の隣接領域である視覚の可能性

台駅から車で約30分の高台に位置し、災害リスクが少なく、主要商圏まで30分圏内にアクセス可能な好立地にある。「全ての人に安心を届けるセンター」をコンセプトに、物流における新

の拡がり創造力を豊かにしていくことに繋がる。両社共通の信念から、提携による価値共創を通じて事業領域のさらなる拡大と進化を目指し、今般の合意に至ったという。

同センターの開設により、ビジネスサプライ流通事業における品揃え拡大およびECプラットフォーム強化を推進する。

具体的には、膨大な品番の取り扱いを可能とする最新の自動倉庫システムやAGV(無人搬送車)の活用により、高密度保管および荷扱生産性の向上に取り組む。この優位性を活かして、カウネットのオフィス通販事業に加え、販売店様向け御事業の拡大も目指す。

用。日本で販売している従来機の特徴はそのままに、英文を入力する際の使いやすさを追求したモデル。スベルミスを指摘する機能、文章の先頭の文字や一人称の「I」を自動的に大文字で表記する機能など、執筆をサポートする機能を新たに搭載している。

併催イベントは、出展企業の新製品の中から「デザイン性部門」「機能性部門」の2部門に分けて人気投票を行うコンテスト「日本文紙Messe大賞」の投票と表彰式、会場内スタッフラリー、文具エキスポパートによる「ぶんぐの匠」講演

は、参加企業による自社商品や企業PR、大阪市消防局や大阪市立図書館とのコラボ企画のイベントなど。

小間数は180小間以上を予定。出展料金(税込)は会員企業の場合は1小間11万1000円、会員企業外13万2000円、WEB

は会員、会員外共に3万3000円。WEB出展のみ場合は会員、会員外共に5万5000円。ショッピングゾーン出展料1小間1万6500円。ショッピングゾーンへの出展は出展企業に限る。

出展申し込み受付期間は3月10日〜5月2日。

「DM250US」は、海外で一般的なUSキーボードの負荷分散を図るとともに、製造・卸・小売の各段階における流通在庫を集中・統合することで、在庫効率の向上や流通段階の短縮を図る。

「DM250US」は、海外で一般的なUSキーボードの負荷分散を図るとともに、製造・卸・小売の各段階における流通在庫を集中・統合することで、在庫効率の向上や流通段階の短縮を図る。

「DM250US」は、海外で一般的なUSキーボードの負荷分散を図るとともに、製造・卸・小売の各段階における流通在庫を集中・統合することで、在庫効率の向上や流通段階の短縮を図る。

「DM250US」は、海外で一般的なUSキーボードの負荷分散を図るとともに、製造・卸・小売の各段階における流通在庫を集中・統合することで、在庫効率の向上や流通段階の短縮を図る。

折れない・割れない・サビない

匠の技

チタン製 ツーウェイ
耳かきブラック
極薄極細仕上げ

日本
仕上げ

取れた耳垢がよく
取れやすくなる

滑らず
ゴツリ
取れる

便利な
ケース
付き

美しい暮らしを創る美容器具専門店
グリーンベル
https://www.greenbell.ne.jp/

11月15日は
「いいインコの日」

sedia

since 1932
www.sedia.co.jp

HAGURUMA